



情報に接し、納得して

## 自らの判断でワクチン接種を

### 接種後も油断せず、これまでと同じ感染対策を

**強制はせず、情報提供  
自らの判断で**

同仁会では、耳原総合病院が新型コロナウイルス患者の対応医療機関であったため、医療機関のなかでもより優先的にワクチンの供給を受けることになり、3月上旬から従事者向けの接種を進めています。新たな技術で開発されたワクチンについて、情報収集と接種対象者への提供、接種事業の制度内容の理解、そして接種会場の運営など、準備は多岐に渡りました。接種事業を取り仕切る府からの情報や指示が一転三転するため、不安のある中で始まりましたが、おおむね混乱なく進められています。

同仁会は、このワクチンについて新型コロナウイルス感染症を抑える手立ての一つとらえ、従事者に対して接種を勧めています。しかし、コロナワクチンに限らず、すべてのワクチンには、発症を抑えたり、重症化を防いだりというメリットとともに、接種後の痛みや発熱、時には激しいアレルギー反応（アナフィラキシー）といったデメリットも伴います。また、今回のワクチンは新たな技術が用いられているため、長い



年月が経過した後の影響など不明な点もあります。そのため同仁会では、コロナワクチンは重要と考えつつも、従事者に対して強制はせず、ワクチンに関する情報提供をして自ら判断してもらえようとしています。3月末で1回目の接種が終わり、対象者の約9割が接種を受けています。この間の情報では、喘息やアレルギーのある方では副反応が強いようです。そうした既往があるなら、事前に主治医に相談しましょう。

**接種時は肩を露出  
できる服装で**

私は3月初旬に1回目、そして3週間後の4月初旬に2回目の接種を受けました。

普段の問診票を確認してもらい、体温のほか問題がなく、医師の診察もパスすれば、いよいよ接種です。接種方法が普段とは異なります。普段の予防接種は皮下注射と言われ、肩から肘の間、中間点辺りに針を刺されます。また、注射針は腕に対して斜めに刺されます。一方、コロナワクチンは筋肉注射と言われるもので、普段よりも肩側に刺されます。

#### 新型コロナワクチンの効果はどうなりますか。

現在、国内外で新型コロナワクチンの開発が進められ、新型コロナワクチンの効果や安全性等については確認されているところです。

また、ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社は、開発中のワクチンを投与した人の方が、投与していない人よりも、新型コロナウイルス感染症に発症した人が少ないとの結果又は中間結果が得られたと発表しています。

臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間については明らかになっていません。今後の情報が明らかになるのを待つ必要があります。

#### これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

ファイザー社のワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

また、海外で、まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生したことが報告されています。もし、アナフィラキシーが起きたときには、接種会場や医療機関ですぐに治療を行うことになります。新型コロナワクチンの接種は、国民の皆さまに受けていただくようお勧めしていますが、接種を受けることは強制ではありません。しっかり情報提供を行ったうえで、接種を受ける方の同意がある場合に限り接種が行われます。  
(厚生労働省ホームページより抜粋)



**軽いしびれだけで、  
副反応は軽く**

私は、接種後すぐに接種部位付近に軽いしびれのような感じでした。ただし、ほとんど無視できる程度のごく軽いものです。接種日の夜から、痛みが少し強くなったように感じました。それでも気になり続けるほどではありません。接種翌日も接種部位の痛みは続いていました。軽い打撲痛のような感じです。接種後2日目には接種部位の痛みはかなり治まり、意識してもほぼ感じないレベルになっていました。そして3日目には消失し、接種部位を押してみてもほとんど痛みを感じませんでした。

**「接種したから  
感染しない」とは  
言い切れない**

のたためし不安でしたが、幸いに私は2回目の方が副反応は軽く済み、接種した付近にごく軽い痛みを感じた程度でした。

こうして私の新型コロナウィルスワクチン接種は、無事に終了しました。しかし、ワクチンを接種したからと油断してはいけません。「ワクチンを受けたから感染しない」とは言い切れないからです。ですから引き続き、仕事中や人混みではマスクをきちんとし、黙食や手指消毒を徹底するこれまでと同じ感染対策が必要だと思います。とはいえ、感染しても発症や重症化を防げるのは、安心材料に違いありません。

(耳原総合病院事務長 森 高志)

堺市新型コロナワクチン接種コールセンター 0570-048-567  
和泉市子育て健康部健康づくり推進室  
新型コロナウィルス予防推進担当 0725-58-6038  
高石市新型コロナワクチン コールセンター 072-275-5226